

介 護 分 野

1. サービス提供プロセスの管理の実際 ：事例研究①

事例1に基づき

- 利用者像の適切な把握のために必要な
アセスメントの実施
- 時間軸に配慮した支援目標を含む
個別支援計画の作成
- 短期目標や到達すべき目標（ゴール）などの
段階的な目標設定の必要性の理解

課題1—①

事例1を読み込んで

「介護系事前課題：本人状態を把握するためのイメージ図」（記入様式1）に事例から読みとれる事項を記入

留意点：

- 本人のストレスをできるだけ多く記入する。
- 記述は、「私は～」というように、主語を本人で記述する（記入例参照）



ツールを使ってニーズを整理する。本人を知るための地図

① 現在状況の整理(アセスメン情報を整理)

★私の不安や苦痛、悲しみ・障害・病気・困りごと(何に困っているか)
☆本人のニーズに関連

★私自身のストレン
グス私の強み・得意
なこと・可能性

事例を読んで、
事前にポイントを整理してください。

★生育歴・職歴のアセスメント⇒私は、
今までこんな生き方をしてきました。

★家族歴・本人を取り巻く環境⇒私
は今このような生活をしてます。し
てきました。

② 将来の暮らしに向けた支援

★私は、〇〇で暮らしたいです。私の今の
願い、希望は〇〇です。今、私は〇〇をや
りたいです。☆利用者等の生活に対する意
向・本人のニーズ・各目標に関連

☆私の将来の夢、希望は
〇〇です。私は〇年後こん
な暮らしをしたいです。
☆長々期的な暮らしの目標

ツールを使ってニーズを整理する。本人を知るための地図：記入欄

記入様式1

① 現在状況の整理(アセスメント情報を整理)

★私の不安や苦痛、悲しみ・障害・病気・困りごと

★私自身のストレングス

私は、今までこんな生き方をしてきました。

私は今このような生活をしてます。してきました。

② 将来の暮らしに向けた支援

★私は、〇〇で暮らしたいです。私の今の願い、希望は〇〇です。今、私は〇〇をやりたいです。

☆私の将来の夢、希望は〇〇です。

課題1-②

自分で作成した（記入様式1）を基に、本人のニーズに即した支援を行うための「ニーズ整理表」（記入様式2）を作成する。

* 記入する個所

「**さんのストレングス**」

「**さんが望むこと・希望など**」

「**ニーズ・希望すること**」、

「**現在状況の確認（利用者の意向・ストレングス）**」

「**現状等から、支援者が気のなること**」

留意点：

（記入様式1）で、本人の全体像を把握した上で記入。

ニーズ整理表

利用者名 _____ グループ _____ さん

〇〇さんのストレングス

--

〇〇さんが望むこと・希望など

--

ニーズ・希望すること	現在状況の確認 (利用者の意向・ ストレングス)	現状等から、支援者が 気になること	ニーズに応えるための支援	ニーズを満たすための目標

2. サービス提供プロセスの管理の実際 ：事例研究②

事例2に基づき、
モニタリングによる個別支援計画の変更・修正

課題2

事例2 を良く読み込んで、理解してくる。

留意点：

- ・記入様式1、記入様式2、個別支援計画書に留意しながら、本人像と支援内容をイメージしてくる。

提出物：なし